

アプリケーションを活用した地域団体の活動情報の発信に係る取組の試行状況について

区では、地域団体の活動情報の発信強化を図るため、令和5年度の本格実施に向け、アプリケーションを活用した情報発信に試行的に取り組んでいるところであり、以下のとおり試行状況について報告する。

1 試行状況

(1) 導入アプリケーション

「ためまっぷ」

(2) 試行期間

令和4年10月11日から11月11日まで

(3) エリア

南中野地区

(4) 掲載協力者

南中野区民活動センター運営委員会、高齢者会館（しんやまの家）運営事業者、
みなみ児童館職員

(5) 登録施設及び掲載情報

- 南中野区民活動センター
地区まつり、地域ニュース、子ども食堂、その他地域事業
- しんやまの家
月間予定表、会館事業
- みなみ児童館
月間お便り、児童館事業
- 南台商店街会館、コーシャハイム中野弥生町
元気アップ体操ひろば事業

(6) 周知方法

掲載協力者に向けたアプリケーションの利用説明会を開催するとともに、掲載協力者を通じて、施設利用者及び団体会員などにアプリケーションの周知を依頼した。

(7) 利用状況

イベント閲覧数 3,351件（10月25日現在）

2 事業の効果検証

アプリケーション内でのアンケート及び掲載協力者へのヒアリングを実施し、「満足度」、「利便性」、「継続利用の可能性」などを確認する。この検証結果を踏まえ、次年度予算への反映について総合的に判断する。

3 今後の予定

令和4年11月	掲載協力者へのヒアリング
令和4年第4回定例会	利用状況及び検証結果の報告

「ためまっぷ」の概要

○イベント情報や地域活動などの地域情報を地図上で可視化できるアプリケーション

- ・ 情報発信者は、日時と位置情報をベースに、リアルタイムに投稿が可能
(携帯端末等でイベントのチラシを撮影、開催日や場所を入力するのみ)
- ・ 区民はより身近な地域のイベント情報を地図上で簡単に閲覧可能
- ・ なお、特許を取得しており、他の自治体でも導入が進んでいるものである

(特許事項)

これまで団体や施設のホームページにアクセスし、日付・内容などの必要な情報をそれぞれ得てきた。このアプリケーションでは、GPS を活用し、自分の位置を中心とした移動可能範囲のイベント情報や地域団体、施設、活動を、一括して地図上で閲覧できる。



ロゴ



アプリ QR コード

<掲載中画面>

